

第54回理論応用力学講演会の講演募集のお知らせ

開催日: 2005年1月25日(火)~27日(木)

開催場所: 日本学術会議(東京都港区六本木7-22-34)

開催趣旨: 日本学術会議主催「理論応用力学講演会」は力学に関する最も権威ある世界の組織IUTAMの開催する国際会議の国内版として開催されてきました。力学が細分化する中で、各々の分野の先端的研究を集めて、幅広い力学研究の動向を確かめ合うことが本講演会の目的です。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主催: 日本学術会議メカニクス・構造研究連絡委員会

共催: 応用物理学会, 化学工学会, ○九州大学応用力学研究所, ◎土木学会, ○日本応用数学会, 日本風工学会, 日本機械学会, 日本気象学会, 日本計算工学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本航空宇宙学会, 日本地震工学会, 日本数学会, ○日本造船学会, 日本物理学会, 日本流体力学会, ○日本レオロジー学会, 農業土木学会(50音順, ◎:主幹事学会, ○:幹事学会)。

ホームページ: 本講演会に関する詳細・最新情報は <http://www.jsce.or.jp/nctam/> に掲載されます。

テーマ企画一覧

[特別講演題目/講師]

- ・弾塑性構成式の歴史と今後の展望(仮)/橋口公一(九大)
- ・地震動を非定常確率過程としてモデル化するための課題と新しい試み—時間周波数解析によるモデル化とランダム振動解析への応用—/佐藤忠信(京大)
- ・CFDに基づく形状の流体力学的最適化と船型開発への応用(仮)/日野孝則(海上技術安全研究所)

[パネルディスカッションテーマ/モデレータ]

- ・多相系流体の凝集構造とレオロジー/増子 徹(山形大)
- ・西岸域における海流の変動力学/柳 哲夫(九大応力研)
- ・防災・危機管理の計算力学/樫山和男(中央大)
- ・これからの計算プラットフォーム/姫野龍太郎(理研)

[オーガナイズドセッションテーマ/オーガナイザ]

OS.1 多相流のマルチスケールダイナミクス/梶島岳夫(阪大), 高木 周(東大)

OS.2 過冷却プロセスの新展開/柿本浩一(九大応力研), 渡辺匡人(学習院大)

OS.3 ブラフな物体の空力関連問題/松本 勝(京大), 田村幸雄(東京工芸大)

OS.4 渦運動の多様性/福本康秀(九大)

OS.5 機械工学における計算力学の拡がり/萩原世也(佐賀大), 岡田 裕(鹿児島大), 東藤 貢(九大応力研)

OS.8 流体問題に関わる数値解析手法の発展/大森克史(富山大), 畑上 到(金沢大)

OS.11 移動境界流れの力学/藤田一郎(神戸大), 泉典洋(東北大)

OS.14 構造物の最適設計・逆問題/竹脇 出(京大)

OS.16 Eulerian/Fictitious/eXtended FEM/岡澤重信(広大), 野口裕久(慶大), 山田貴博(横国大)

OS.17 複雑流体の構造とレオロジー/四方俊幸(阪大), 増淵雄一(東京農工大)

OS.19 流弾性問題/鈴木英之(東大), 田村兼吉(海上技術安全研究所)

OS.21 大気と海洋の流体力学/新野 宏(東大海洋研), 松田佳久(東京学芸大), 和方吉信(九大応力研)

OS.22 不連続性体の計算力学/竹内則雄(法政大), 越塚誠一(東大), 酒井 譲(横国大)

などを含む全部で24のオーガナイズドセッション。

[一般セッション] 固体力学, 流体力学, 固体—流体力学, 数値解析, その他

講演申込: オーガナイズドセッション, 一般セッションいずれも, 2004年9月24日(金)までに, 本講演会ホームページからお申し込み下さい。

講演論文集原稿: 審査の結果, 採択された講演については, A4版2ページのPDFファイルのみJ-STAGEの電子投稿システムを用いて提出いただきます[2004年11月19日(金)締切]。その際, 1件の講演につき整理費2,000円を申し受けます。

英文論文: 著者の希望により発表論文を改めて英文で投稿されると, 査読による審査を経て後日発行する英文Proceedingsに収録されます。(詳細は講演会会期中, 会場にてお知らせ致します)

問合せ先: 実行委員会幹事 寺田賢二郎(東北大)

Tel: 022-217-7417, Fax: 022-217-7127

E-mail: tei@civil.tohoku.ac.jp